

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表集計結果

公開日H31.3

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	70%	30%		・人数が多い時は、狭さを感じる。車椅子はスペースをとるので	・体育館や外などの広い場所を積極的に活用していきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	20%			・基準以上の配置を行っている
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	90%			無回答10%	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	30%	40%	30%		・近隣に児童クラブや児童館がなく、現状機会を設けるのが難しい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%			・必要があれば随時面談の機会を設けたい
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30%	40%	30%	・利用日によって、また各家庭の利用頻度も違い、実質難しいと思う。	・行事の際などに保護の方達に情報交換できる機会を設けるようにしたい
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%		・(苦情があった)実態はないと思います。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	10%			・おたより以外の発信は不十分で、ホームページの活用など今後改善必要
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30%	60%	10%		・マニュアルはあるが、周知・説明には至っていないので今後検討
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30%	50%	20%		・定期的に行っており、その様子はおたよりなどで報告している

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・自宅までの送迎があると尚良い。 ・次年度より、ご希望の方にはご自宅との送迎を開始予定

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表集計結果

公開日H31.3

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・利用人数によっては狭さを感じることもあるが、遊ぶ時の距離感等工夫している ・法人のスペースや体育館等も有効利用しながら支援にあっている	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・3名の常勤職員のほか非常勤職員も支援にあっており、十分に配置基準を満たしている	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・新施設として7年目である為、建設当初からバリアフリー化されている	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・法人全体で福祉QC活動を実施しており、各職員がその職種にあった取り組みを行っている	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・H29年度より実施しており、これをもとに保護者向けのおたよりを毎月発行にするなどの業務改善を実施した	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・公開はH29年度より実施済み	・保護者の方へも結果をお知らせしていく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・未実施 ・今後検討していく
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・法人内研修、外部研修とも参加できる機会があれば参加するようにしている	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・毎回の利用ごとにその日の様子等を報告し、細かく実態把握しながら定期的なケース検討会議や個別支援会議を実施している	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・アセスメントの際はオリジナルの物を統一して使用 ・他に発達検査のキットを用意している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・担当者を中心に職員間で相談しながら個別に、または全体でできる活動を実施	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・利用者ごとに個別に行う支援の他、全体での活動は、利用人数や季節に合わせ、希望等も取り入れながら実施している	・今後、遠足などの外出の機会をつくりたい
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇中には普段できない時間のかかる活動をしたり、法人の行事に参加するなど、様々な経験ができるように配慮している	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・その日の利用状況によって、それぞれの個別目標や行うべき集団活動を職員がバランスよく実施できるよう計画を立てている	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝、ミーティングを行い当日利用分の確認等を行っている ・長期休業時など集合できない場合は、随時書面もしくは口頭で必要事項を伝えあっている	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・利用者の変更や連絡事項などは必ず口頭やメモなどで報告しあい、必要があれば随時皆で相談しながら支援を行っている		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・電子データで入力し、月ごとに育成経過として情報整理をしている ・育成経過をもとに支援について振り返り、個別支援計画を立てる際に役立っている		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・4ヶ月に一回を目安にモニタリングを行い、会議検討している ・モニタリングで聞き取りをした家での様子や保護者の要望などを汲み取るようにしている		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		・自立支援と日常生活の充実、創作活動や余暇の提供など、なるべく様々な体験や活動ができるように工夫しているが、さらに充実をはかる余地あり	・さらなる充実を図っていきたい	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・児童発達支援管理責任者が、事前に利用児の日々の様子や職員からの報告をよく理解した上で出席できるようにしている		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		・お知らせや下校時刻のプリントを頂くなど、定期的に必要な連絡を取り合い、調整を行っている ・公開日のある学校は見学に参加している ・一部学校の一斉メール配信システムに登録している		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・現在実績なし	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・必要に応じて、連絡可能な事業所については積極的に情報の共有を行っているが、特に必要としない場合や連絡が難しい場合は行っていない	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・現在までまだ実績がないが、本人のより良い支援の為に必要な情報であれば、保護者の理解を得た上で移行先の事業所へ提供したい	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・必要に応じて連絡を取り合い、研修等にも参加している	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			・近隣に交流できる施設がないため、現状としては難しい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			・自立支援協議会の下部組織である「こども部会」が設置され、委員として参加している	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・毎回利用後にその日の様子を伝えながら話をし、保護者との共通理解を図っている ・必要に応じて改めて時間をとり、話し合いの場を持つようになっている	

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		・専門的な知識においては不十分な面もあるため、機会があれば研修や勉強会に参加したい
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・新規契約時に詳しく説明しているが、変更があればその都度行っている	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談があれば時間をかけて話を聞き、適切な対応ができるよう心掛けて支援している	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・保護者会等はないが、行事の際にゆつくり話をできる機会を設けるようにしている	・回数が十分ではないため、今後定期的に実施できるように検討したい
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情受付担当者及び外部の適正化委員会の連絡先を契約書に記載し、契約時に説明している ・これまで苦情はないが、要望があった場合は可能な限り迅速かつ適切に対応するよう心掛けている	
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月お知らせを発行しており、活動内容や連絡事項を写真で分かりやすく伝えている ・行事や活動予定については、月ごとのスケジュール表を作成し配布している	
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			・同意書を頂いた範囲内で使用し、細心の注意を払っている	
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・絵カード等を使用し、視覚からも活動内容や支援について理解しやすいよう工夫している	
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・法人全体での行事には地域住民を招待するものがあるが、事業所のみでは特に行っていない	
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・法人としてのマニュアルは整備されている ・参加した避難訓練の様子はおたよりに掲載済 ・保護者への周知が十分ではないと思われるので、今後実施していきたい	
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・法人の避難訓練が定期的であり、職員は必ず参加しており、開所のタイミングで実施する際は利用者も参加している	
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・内部の研修や勉強会、外部研修がある ・ニュース等で事例があると、法人全体で会議やミーティング中に必ず注意喚起がある	
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	・事業所内において身体拘束をする、という概念がない	
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・指示書が出ているかの確認はとっていないが、保護者の要望により食事・間食ともに対応している	
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	・内部研修にて事例発表等行う場合もあるが、事例集の作成はしていない	・専用の記録用紙を作成し、小さな事例も記録に残せるようにしたい